

事業所名

スポーツ学習ひろばわか

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

4 日

法人（事業所）理念		子ども達の自信をもった「できた！」を増やす。運動療育を通して表現力・感受性の向上と心身の発達支援をテーマに、子ども達に合わせた支援を実施していく。								
支援方針		運動療育を中心とした豊富な音楽活動の中でコミュニケーション力、場面の切り替え、感覚統合と音楽のはたらきを基にした体操、言語療育など様々なニーズに合ったプログラムを行う。児童指導員や機能訓練士等が豊富な経験と確かな知識で心と身体と音楽で協調をはかり、お子様の持っている可能性を引き出す療育を行う。								
営業時間		10 時	0 分	から	19 時	0 分	まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作りだすことを支援するために、体調管理を行いながら、全身運動を毎回実施していく。マットやステップの粗大的な運動を実施することで、日中の活動を促し、基本的な生活リズムを身につけていく。また、身の回りのことが自分でできるように、トイレ動作を含む身支度の練習を児童指導員とともに実施していく。								
	運動・感覚	歩く・走る・ジャンプするなどの日常生活に必要な動作の基本が安定してできるように、療法士や児童指導員と一緒にマットやステップの運動に取り組む。感覚統合トレーニングでは、デジタルマッピングを使用した全身のビジョントレーニングや、バランス歩きを実施することで、感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調節等を実施していく。								
	認知・行動	認知の発達と行動の習得を行うために、ビジョントレーニングを毎回実施していく。また、自分に入ってくる情報を適切に処理できるように、本人に合わせたビジョントレーニングや巧緻動作トレーニングを提供している。お友達同士のコミュニケーションが円滑にすすむように、ソーシャルスキルトレーニングやディスカッション形式の練習に取り組んでいる。								
	言語 コミュニケーション	集団でのコミュニケーション能力や、相手に自分の気持ちを適切に伝える練習を行うために、集団での自由遊びを実施している。集団での自由遊びには必ずスタッフが介入し、自由遊びの集団活動の中で、友達とのやりとりを設定している。遊びの中でも、おもちゃのシェアや他者との関わり方を、学んでいく。定期的に外へお買い物訓練にいき、環境の理解と意思の伝達ができるように、お買い物の訓練をしている。								
	人間関係 社会性	集団でのコミュニケーションが円滑にでき、幼稚園や保育園、小学校などの社会生活が円滑にできるように支援をすすめていく。社会生活に必要な手順やルールを理解するために、集団でのイベント活動やリレー形式の練習を実施している。								
家族支援		家族支援加算の算定、保育所等訪問支援を活用している。日常業務は連絡帳を活用している。			移行支援		保育所等訪問支援を活用している。保育園や幼稚園、小学校に定期的に訪問し、相談支援事業所とも連携をとっている。児童が社会の中で生活できるように、個々に合わせた支援を行っている。			
地域支援・地域連携		相談支援事業所や小学校または幼稚園・保育園など、本人に関わる大人が情報を共有を行い、連携をとることで、各関係機関が役割分担を行っていく。			職員の質の向上		研修会の実施やミーティングを定期的実施、その様子をSNSで公開している。また、サービス担当者会議を実施している。			
主な行事等		就労支援と連携したお買い物訓練、科学実験、スイーツビュッフェパーティーなど、児童が楽しみながら学べる場を毎月提供している。行事内容はその月ごとで変化する。								

事業所名 スポーツ学習ひろばわか御崎

## 支援プログラム (参考様式)

作成日 2025 年 1 月 4 日

法人(事業所)理念		子ども達の自信をもった「できた!」を増やす。運動療育を通して表現力・感受性の向上と心身の発達支援をテーマに、子ども達に合わせた支援を実施していく。		
支援方針		運動療育を中心とした豊富な音楽活動の中でコミュニケーション力、場面の切り替え、感覚統合と音楽のはたらきを基にした体操、言語療育など様々なニーズに合ったプログラムを行う。児童指導員や機能訓練士等が豊富な経験と確かな知識で心と身体と音楽で協調をはかり、お客様の持っている可能性を引き出す療育を行う。		
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作りだすことを支援するために、体調管理を行いながら、全身運動を毎回実施していく。マットやステップの粗大的な運動を実施することで、日中の活動を促し、基本的な生活リズムを身につけていく。また、身の回りのことが自分のできるように、トイレ動作を含む身支度の練習を児童指導員とともに実施していく。		
	運動・感覚	歩く・走る・ジャンプするなどの日常生活に必要な動作の基本が安定してできるように、療法士と児童指導員と一緒にマットやステップの運動に取り組む。感覚統合トレーニングでは、デジタルマッピングを使用した全身のビジョントレーニングや、バランス歩きを実施することで、感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調節等を実施していく。		
	認知・行動	認知の発達と行動の習得を行うために、ビジョントレーニングを毎回実施していく。また、自分に入ってくる情報を適切に処理できるように、本人に合わせたビジョントレーニングや巧緻動作トレーニングを提供している。お友達同士のコミュニケーションが円滑にすすむように、ソーシャルスキルトレーニングやディスカッション形式の練習に取り組んでいる。		
	言語 コミュニケーション	集団でのコミュニケーション能力や、相手に自分の気持ちを適切に伝える練習を行うために、集団での自由遊びを実施している。集団での自由遊びには必ずスタッフが介入し、自由遊びの集団活動の中で、友達とのやりとりを設定している。遊びの中でも、おもちゃのシェアや他者との関わり方を、学んでいく。定期的に外へお買い物訓練にいき、環境の理解と意思の伝達ができるように、お買物の訓練をしている。		
	人間関係 社会性	集団でのコミュニケーションが円滑にでき、幼稚園や保育園、小学校などの社会生活が円滑にできるように支援をすすめていく。社会生活に必要な手順やルールを理解するために、集団でのイベント活動やリレー形式の練習を実施している。		
家族支援		家族支援加算の算定、保育所等訪問支援を活用している。日常業務は連絡帳を活用している。	移行支援	保育所等訪問支援を活用している。保育園や幼稚園、小学校に定期的に訪問し、相談支援事業所とも連携をとっている。児童が社会の中で生活できるように、個々に合わせた支援を行っている。
地域支援・地域連携		相談支援事業所や小学校または幼稚園・保育園など、本人に関わる大人が情報を共有を行い、連携をとることで、各関係機関が役割分担を行っていく。	職員の質の向上	研修会の実施やミーティングを定期的実施、その様子をSNSで公開している。また、サービス担当者会議を実施している。
主な行事等		就労支援と連携したお買い物訓練、科学実験、スイーツビュッフェパーティーなど、児童が楽しみながら学べる場を毎月提供している。行事内容はその月ごとで変化する。		

事業所名

スポーツ学習ひろばわか岸里

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

4 日

法人（事業所）理念		子ども達の自信をもった「できた！」を増やす。運動療育を通して表現力・感受性の向上と心身の発達支援をテーマに、子ども達に合わせた支援を実施していく。		
支援方針		運動療育を中心とした豊富な音楽活動の中でコミュニケーション力、場面の切り替え、感覚統合と音楽のはたらきを基にした体操、言語療育など様々なニーズに合ったプログラムを行う。児童指導員や機能訓練士等が豊富な経験と確かな知識で心と身体と音楽で協調をはかり、お客様の持っている可能性を引き出す療育を行う。		
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作りだすことを支援するために、体調管理を行いながら、全身運動を毎回実施していく。マットやステップの粗大的な運動を実施することで、日中の活動を促し、基本的な生活リズムを身につけていく。また、身の回りのことが自分のできるように、トイレ動作を含む身支度の練習を児童指導員とともに実施していく。		
	運動・感覚	歩く・走る・ジャンプするなどの日常生活に必要な動作の基本が安定してできるように、療法士と児童指導員と一緒にマットやステップの運動に取り組む。感覚統合トレーニングでは、デジタルマッピングを使用した全身のビジョントレーニングや、バランス歩きを実施することで、感覚や認知の特性を踏まえ、感覚の偏りに対する環境調節等を実施していく。		
	認知・行動	認知の発達と行動の習得を行うために、ビジョントレーニングを毎回実施していく。また、自分に入ってくる情報を適切に処理できるように、本人に合わせたビジョントレーニングや巧緻動作トレーニングを提供している。お友達同士のコミュニケーションが円滑にすむように、ソーシャルスキルトレーニングやディスカッション形式の練習に取り組んでいる。		
	言語 コミュニケーション	集団でのコミュニケーション能力や、相手に自分の気持ちを適切に伝える練習を行うために、集団での自由遊びを実施している。集団での自由遊びには必ずスタッフが介入し、自由遊びの集団活動の中で、友達とのやりとりを設定している。遊びの中でも、おもちゃのシェアや他者との関わり方を、学んでいく。定期的に外へお買い物訓練にいき、環境の理解と意思の伝達ができるように、お買物の訓練をしている。		
	人間関係 社会性	集団でのコミュニケーションが円滑にでき、幼稚園や保育園、小学校などの社会生活が円滑にできるように支援をすすめていく。社会生活に必要な手順やルールを理解するために、集団でのイベント活動やリレー形式の練習を実施している。		
家族支援		家族支援加算の算定、保育所等訪問支援を活用している。日常業務は連絡帳を活用している。	移行支援	保育所等訪問支援を活用している。保育園や幼稚園、小学校に定期的に訪問し、相談支援事業所とも連携をとっている。児童が社会の中で生活できるように、個々に合わせた支援を行っている。
地域支援・地域連携		相談支援事業所や小学校または幼稚園・保育園など、本人に関わる大人が情報を共有を行い、連携をとることで、各関係機関が役割分担を行っていく。	職員の質の向上	研修会の実施やミーティングを定期的実施、その様子をSNSで公開している。また、サービス担当者会議を実施している。
主な行事等		就労支援と連携したお買い物訓練、科学実験、スイーツビュッフェパーティーなど、児童が楽しみながら学べる場を毎月提供している。行事内容はその月ごとで変化する。		